

入札者注意書

宮城県農業共済組合長

この入札注意書は、宮城県農業共済組合 農業共済ネットワーク化情報システム等運用サポート業務（令和8年6月10日付け宮農共総第91号により公示）に関する注意書である。

1 総則

入札参加者が知り、かつ、守らなければならない事項は、入札説明書及びこの入札者注意書によるものとする。

2 異議の申立等

(1) 入札参加者は、あらかじめ入札の公告、入札説明書、要求仕様書、契約書及びこの入札者注意書を熟知の上、入札すること。

(2) 入札参加者は、前項の書類等について疑義があるときは、担当職員に説明を求めることができる。

(3) 入札参加者は、入札説明書等について不明を理由とする異議を申し立てることは、入札前及び入札後を問わずできない。

3 入札の方法等

(1) 入札参加者は、入札受付期間に封印した入札書を郵送により応札すること。この場合、封筒に入札者氏名を表記する。

(2) 入札参加者は、代理人によって入札する場合には、その委任状を提出すること。

(3) 入札参加者又は入札参加者の代理人は、当該入札に対する他の入札参加者の代理をすることはできない。

(4) 応札した入札書は、引き換え、変更又は取消しをすることはできない。

4 公正な入札の確保

入札参加者は、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律54号）」等に抵触する行為を行ってはならない。

5 入札の取りやめ等

入札参加者が連合し、又は不穏な行動をする等の場合において、入札を公正に行うことができないと認められるときは、当該入札参加者を入札に参加させず、又は入札を延期し、若しくは取りやめることがある。

6 無効の入札

次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- ア 競争に参加する資格を有しない者（事前の審査等に合格しなかった者を含む。）が行った入札
- イ 委任状を提出しない代理人が行った入札
- ウ 記名押印を欠く入札
- エ 入札金額を訂正した入札
- オ 誤字、脱字等により意思表示が不明確である入札
- カ 明らかに連合によると認められる入札
- キ 同一事項の入札について他人の代理を兼ね、又は2人以上の代理を行った者の入札
- ク その他入札に関する条件に違反した入札

7 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で入札した業者のうち、最低の価格で入札した業者を落札業者とする。

8 再度入札

開札の結果、落札業者がないときは、後日に再度入札を行う。

9 入札の中止

再度入札を行っても、落札業者がないときは、入札を中止することがある。

10 同価格の入札

落札となるべき同価格の入札をした者が2者以上あるときは、別紙「落札者となるべき同価格の入札が2者以上ある場合のくじ番号による決定方式（自動決定方式）」のとおりくじ番号により落札者を決定する。

11 契約書の提出

落札者は、宮城県農業共済組合長に対して契約書に記名押印の上、落札決定の日から30日以内に宮城県農業共済組合長に提出しなければならない。

ただし、宮城県農業共済組合長がやむを得ないと認める場合は、この期間を延長することができる。

別紙

落札者となるべき同価の入札が2者以上ある場合の
くじ番号による決定方式（自動決定方式）

1. くじ番号

入札参加者はあらかじめ3桁以内の任意の番号（くじ番号）を、入札書の右下「くじ番号」欄に記載してください。くじ番号の記載がない場合は、「999」を割り当てます。

2. 入札順位

落札者となるべき同価の入札者の入札順位は、当入札の参加資格申請の早いものから順に0（ゼロ）から、1、2、3・・・と番号を割り振ります。

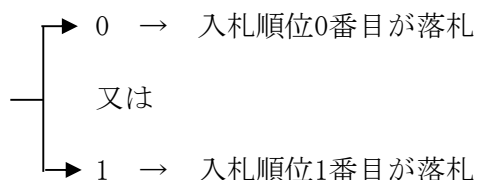
3. 落札者の決定

（ア）同価の入札者の「くじ番号」の合計を同価の入札者の人数で割り、余りを算出します。

（イ）同価の入札者の入札順位が、上記で得られた数字と同じ方が、落札者となります。

（例）

同価の入札者が2者の場合は、余りは



同価の入札者が3者の場合は、余りは

